「分子機能を可視化する」

当研究室では、生命の分子認識現象にヒントを得た学問である超分子化学を基軸に、材料の分子設計及びその合成、そして電子デバイスやチップ開発に至るまでからの包括的・分野横断的研究をおこない、超分子材料の実用化を目指しています。とりわけ、生命現象を理解する上で重要である生理活性物質、あるいは環境汚染物質を電気的・光学的に検出可能なセンサデバイスの開発に注力しています。